

平成25年4月10日

関係機関の長 殿

鹿児島大学農学部長

冨永茂人

(公印省略)

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では下記の要領により教員を公募することになりました。つきましては、関係各位へご周知下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職 種 准教授または講師 1名
2. 所 属 農学部 生物資源化学科 生命機能化学講座
生分子機能学研究室
3. 専門分野 生分子機能学（栄養化学と生物化学）
4. 担当科目 生分子機能学分野に関する講義、実験、演習などを学部および大学院において担当
5. 応募資格
 - 1) 専門分野における博士の学位を有する方
 - 2) 専門分野における学部・大学院の講義、実験、演習などを分担し、学生の教育・指導・育成に経験と熱意を持つ方
 - 3) 専門分野における研究、特に NMR や質量分析等による構造解析、に経験と優れた業績を持つ方
 - 4) 当該研究室や所属学科等の教員と協力して教育・研究に従事できる方
6. 応募書類
 - 1) 履歴書（氏名、生年月日、年齢、本籍、現住所、電話番号、メールアドレス、高等学校以降の学歴、学位、職歴、免許・資格、賞罰、海外出張および研修、パスポートサイズの写真貼布、市販用紙で可）1部

- 2) 研究業績目録一覧 (I. 学術論文目録 (学会誌等の査読の有るもの)、II. 著書、III. 参考資料 (査読の無い著作、雑誌記事等)、IV. その他 (特許等) に分類し、発表順に通し番号を付けること) 1部
 - 3) 学術論文の分類とその要約 (2,000字以内) 1部
 - 4) 学術論文の別刷り (コピー可) 1部
 - 5) 教育上の実績 1部
 - 6) 学界および社会貢献上の実績 1部
 - 7) 国際交流上の実績 1部
 - 8) 過去5年間に、代表者として獲得した科研費等の外部資金の実績 1部
 - 9) 着任後の教育に関する抱負 (1,000字以内) 1部
 - 10) 着任後の研究に関する抱負 (1,000字以内) 1部
 - 11) 本人について参考意見を伺える方2名の氏名・所属・連絡先 (電話、E-mailアドレスを含む)
7. 応募期間 平成25年5月24日 (金) 必着
8. 採用予定日 平成25年9月1日
9. 選考結果の通知 平成25年7月下旬 (予定)
10. 書類送付先および問合せ先
- 〒890-0065
- 鹿児島市郡元1丁目21番24号
- 鹿児島大学農学部生物資源化学科
- 選考委員会委員長
- 安部 淳一 宛
- TEL/FAX : 099-285-8642 / 099-285-8642
- メール : j_abe@chem.agri.kagoshima-u.ac.jp
- 注) 封書には「生分子機能学教員応募」と朱書し、簡易書留または配達証明のあるものにて送付してください。

付記

1. 生物資源化学科生命機能化学講座生分子機能学研究室の体制
教授（平成 24 年度末退職）、准教授
当研究室は、食品や農産物に関するタンパク質・酵素の構造と機能に関する研究を行っています。
2. 鹿児島大学大学院連合農学研究科の主または副指導教員の資格を有する方が望まれます。資格の詳細は以下の URL をご覧ください。
<http://homeugs.agri.kagoshima-u.ac.jp/contents/examination/>
3. 将来、本学科の食品衛生学の授業を担当していただく予定です。
4. 選考過程において、面接をお願いすることがあります。なお、その場合、交通費等は支給できませんので、予めご了承ください。
5. 本学は「個人情報の保護に関する法律」（平成 15 年法律第 59 号）および本学規則「個人情報の保護管理に関する規則」に基づき、取得した情報は採用に関する業務以外の目的には使用しません。
6. 本学は、男女共同参画社会基本法に則り、支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎いたします。また、能力が同等であれば女性を積極的に採用いたします。なお、女性研究者支援内容の詳細（支援員制度、相談体制等）については、以下の URL をご覧下さい。
鹿児島大学男女共同参画推進センター
<http://atsuhime.kuas.kagoshima-u.ac.jp/>